

65歳以上の方へ

「肺炎球菌予防接種」はお済みですか？

肺炎球菌による肺炎感染・重症化を予防するため、予防接種費用の一部を助成します。市内在住で65歳以上の方（昭和25年4月1日以前生まれ）の方でまだ接種していない方は、予防接種を受けましょう。前回接種後5年以上経過し、接種時に65歳以上の方は、2回目以降の接種も助成します。

●自己負担額 5,000円

※接種料金8,220円のうち、3,220円を市が助成します。

●実施医療機関 白石市、蔵王町、七ヶ宿町の医療機関で接種できます。直接予約の上、接種してください。

その他の医療機関で接種を希望する場合は、事前に健康推進課にお問い合わせください。

妊娠を希望されている女性と配偶者の方へ

「風しん予防接種」の費用を助成します

妊婦への風しん感染を予防するため、次の対象者が、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンを接種した場合、接種料金の半額を助成します。

- 対象者 ①妊娠を希望されている19歳以上49歳以下の方とその配偶者、②妊娠している女性の配偶者と同居家族
- 助成方法 白石市、蔵王町、七ヶ宿町の実施医療機関では、接種費用の半額で接種できます。全額自己負担で接種した場合は、①領収書、②接種を証明できる書類（氏名、接種日、ワクチン名が記載されているもの）、③印鑑、④申請者の振込先通帳（口座確認用）をお持ちの上、健康推進課で手続きをしてください。

～白石市国保加入者の方へ～ 「健康診断」を受けましょう！

近年、糖尿病や人工透析が必要となる患者が増えつつあります。市では毎年8～10月に、総合検診（各種がん検診や特定健診）を行っているので、年に1回、健康チェックを行い、生活習慣病などに気を付けましょう。

生活習慣病の前段階である「メタボ」の可能性を判定するのが「特定健診」。白石市国保加入者の方には、毎年8月中旬に特定健診の受診券を送付しています。本年度受診できなかった方は来年度は忘れずに受診しましょう。